

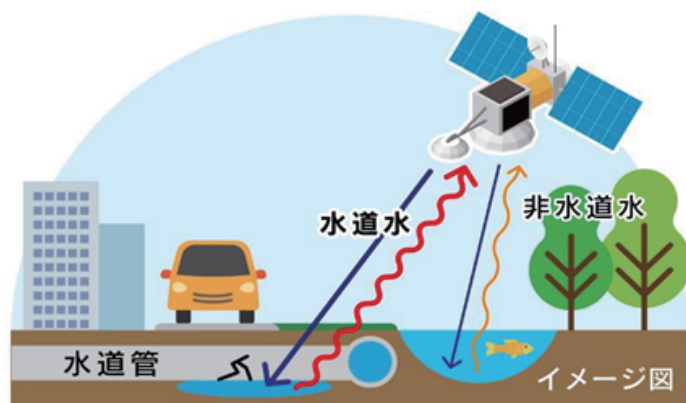
人工衛星画像解析による 「漏水検知システム」を利用した漏水調査を実施します！

兵庫県は、漏水調査効率の向上や漏水箇所の早期発見を図るため、人工衛星から得られる画像解析によって漏水疑い箇所を抽出する新技術「漏水検知システム」の導入を事業化し実施しています。

西播磨水道企業団はこの事業に参加し、企業団の給水区域全域（管路延長402km）を対象とした画像解析を令和6年9月頃に行います。その結果、抽出された漏水疑い箇所について、企業団の職員による漏水調査を令和6年12月頃から開始する予定です。

漏水検知システムの概要

人工衛星から地表へマイクロ波を射出し、地中3m程度まで透過した画像を撮影



画像提供：ジャパン・トゥエンティワン(株)



独自のアルゴリズム分析を使用して
地中の水道水特有の反射波とそのサインを検出



半径100mの範囲で漏水疑い箇所を
抽出することが可能



抽出された漏水疑い箇所について
企業団職員による漏水調査を実施

